

色彩豊かな住宅型有料老人ホームブランド 「シルバーホーム アロ・オハナ」埼玉県羽生市内にオープン 暖かみのある空間づくりで利用者の QOL※向上へ

総合建設事業を行う株式会社アーキテクト（本社：埼玉県深谷市、代表取締役：山口 正人 以下、当社）は、設計・施工から運営までトータルで手掛ける住宅型有料老人ホーム「シルバーホーム アロ・オハナ羽生」を埼玉県羽生市内に 2021 年 10 月 1 日（金）にオープンいたします。



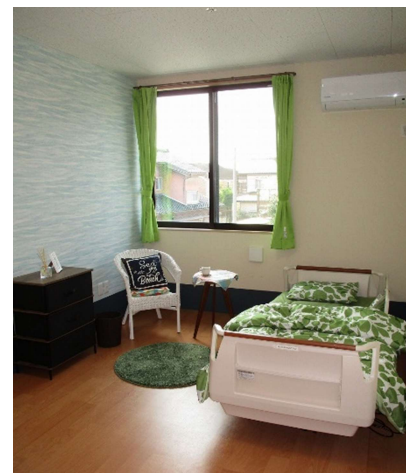
※QOL：Quality of life（クオリティ オブ ライフ）の略。「生活の質」「生命の質」と訳され、生きがいや身心の健康、良好な人間関係、快適な住環境など様々な観点から、その人自身が幸福であると感じているかを尺度としています。

■明るい空間のなかで、利用者さんも働く人もいきいきと

当社が設計・施工を手掛ける住宅型有料老人ホーム「シルバーホーム アロ・オハナ羽生」は、秩父鉄道「西羽生駅」から徒歩 5 分に位置し、住居施設とデイサービス、訪問介護ステーションを併設した複合施設です。館内は南国をイメージした色彩豊かな内装を施しており、利用者さんも働く人もリラックスした環境の中でいきいきとした時間を過ごせるよう配慮しています。

高齢期の生活においては、住まいで過ごす時間が長くなるため、長時間過ごしやすい快適な室内環境を確保することが必要です※1。

当社では、建築のプロならではの健康的な住環境づくりの取組みとして、①食堂や個室などそれぞれの用途に適した建材等の色彩や採光の工夫、②通風、換気・清掃のしやすさへの工夫により、快適で暖かみのある心身ともにリラックスできる空間づくりを実現しています。2 階部には広めのバルコニーを設置し、気軽に日向ぼっこなどの外気浴をしやすい作りとしました。また、住宅街に位置することで、住み慣れた地域のなかで、ご家族や近隣地域の方々との交流も図りながら、生きがいのあるより豊かな暮らし実現がしやすい環境となっています。



閉塞的な施設生活ではなく、季節の移り変わりや「安心」「笑い」「ふれあい」といった日常生活に必要な温もりを感じながら、本人らしく自由で穏やかな生活をお過ごしいただけるような支援を行ってまいります。

※1：高齢期の健康で快適な暮らしのための住まいの改修ガイドライン（国土交通省）

■「シルバーホーム アロ・オハナ羽生」施設概要（<https://alo-ohana.com>）

名 称：シルバーホーム アロ・オハナ羽生

所 在 地：埼玉県羽生市西5丁目13番

（秩父鉄道「西羽生駅」徒歩5分）

敷地面積：1027.95 m²

建物面積：532.26 m²

延べ床面積：996.64 m²

（1階床面積：517.64 m²、2階床面積：479 m²）

居 室 数：32床（個室有効面積13.29 m²～）

基本料金：98,000 円（家賃・食費・共益費込み）

※共益費には掃除・洗濯代も含まれます

併設施設：デイサービス、訪問介護ステーション

入居等に関するお問合せ窓口：048-580-7822（シルバーホームアロ・オハナ羽生）

その他に関するお問合せ窓口：0276-70-1129（株式会社ワイルドジャパン）



■住宅型有料老人ホームブランド「シルバーホーム アロ・オハナ」について

ハワイ語で「アロ＝合う、オハナ＝家族」。家族のように、和気あいあいと過ごせる場所を意味しており、みんなが楽しく、居心地のいい場所づくりを目指しています。設計から運営まで、自社グループ企業で一貫して行うことでコストを抑え、快適な暮らしをお手ごろな料金設定で提供します。

南国をイメージした色彩と採光により、温もりのある空間でゆったりとした時間を過ごせるよう配慮しており、1号店となる「館林シルバーホーム アロ・オハナ」では、行事食やイベントなどを実施し、メリハリのある生活リズムの中で利用者さんのQOL向上に努めています。



※上記写真は、「館林シルバーホーム アロ・オハナ」の様子

※運営は、グループ会社の株式会社ワイルドジャパンが行います。

◆株式会社アーキテクト◆

一般建築、福祉施設、ドームハウスを中心に、地元を盛り上げ、住みたい街作り「スマートシティ化」の実現に向けて「運営のわかる建築会社」として、使い手に寄り添った建築をモットーとしています。

建てて終わりではなく、その使い勝手など運営者・利用者でなければわからない課題を得ることで、多くの建物の設計や建築に活かしていくことを目指しており、住宅型有料老人ホーム「館林シルバーホーム アロ・オハ

ナ」や「武州自慢鑑藍染カフェ」「下仁田 荒船の湯」などを自社で設計・建築し運営しています。

各現場で得られた知見や専門性を活かし、昨年 2020 年に「アーキテクト・コンソーシアム」を立ち上げ、内閣府の「地方未来構想 20 オープンラボ」※に参加、コロナ禍の新しい観光や自律した地域経済の実現にむけ、各自治体・企業様へ提案しています。

※内閣府「地方未来構想 20 オープンラボ」：<https://www.miraikosou20-openlabo.go.jp/>

◆会社概要

企業名 : 株式会社 アーキテクト
代表者 : 代表取締役 山口 正人
本社所在地 : 埼玉県深谷市上野台 2935-4 深電ビル 2F
ショールーム : 埼玉県深谷市国済寺 341-4
代表 TEL : 048-594-9923
設立 : 2015 年 5 月
資本金 : 10,000,000 円
事業内容 : 総合建設事業・福祉関連事業・飲食業・温泉事業
ホームページ : <https://fdk-a.co.jp/>



ショールーム「ふつかちゃん」ドームハウス
建物の内部もご見学いただけますので、お気軽にお
問合せ・お立ち寄りください。

<報道関係者 お問い合わせ先>

アーキテクト 広報事務局

担当 : 青木 (090-3903-5644) / 仲 (070-2194-4312)

E-mail : pr@netamoto.co.jp

TEL : 03-5411-0066 FAX : 03-3401-7788